

スチューデントコース

問題

特許検索競技大会 2019

試験時間	90分
------	-----

【 注意事項 】

1. 監督者の指示がある場合、その指示に従い試験を行ってください
2. この問題用紙は全 15 ページあるので確認してください
3. 試験中はインターネットによる無料検索サイトの利用が可能です
(Google、Yahoo! JAPAN、特許情報プラットフォーム (J-PlatPat) 等)
4. J-PlatPat の具体的な使い方については、J-PlatPat のパンフレットを参照してください。
(<https://www.inpit.go.jp/content/100868789.pdf>)
5. 最終頁に解答用紙がありますので、適宜ご使用ください。

氏名	
----	--

無断転載を禁じます

著作権は一般財団法人工業所有権協力センターに帰属します

令和 年 月 日

一般財団法人工業所有権協力センター

【問1】のねらい

J-PlatPat を利用した知財情報の調査を、まず商標の検索から始めてみる。

商標制度の基本について知り、J-PlatPat を利用した商標検索の基礎と応用を学ぶ。

【J-PlatPat の URL】 <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

【問1】

次の(1)～(3)の各問について、J-PlatPat の商標検索を用いて解答しなさい。J-PlatPat の使い方については、下記の検索の一例の他、J-PlatPat のパンフレットも参照のこと。

- (1)「商標」は、企業、自治体などの団体や個人が、自己が生産、証明、譲渡する商品や、自己が提供、証明する役務(えきむ サービスのこと)を、他人が生産、提供等する商品・役務と区別するために、その商品・役務について使用するマーク(文字、図形、記号、立体的形状、音、等)である。

宮城県には、仙台・宮城観光PRキャラクターとして、「むすび丸」という愛称のキャラクターが存在する。J-PlatPat を利用して、「むすび丸」の文字列が含まれる登録商標であって、商標権者(権利者)が宮城県である商標を検索し(複数ある)、その中から出願日が最も早いものの登録番号を、7桁の数字で解答欄に記入しなさい。

参考



【J-PlatPatのトップページ】

特許・実用新案 意匠 商標 権利

重要なお知らせが2件あります

2019/06/06 RSS機能をリリースしました。
2019/06/03 J-PlatPat ユーザーの皆様へ。(6月3日更新)

簡易検索

特許・実用新案、意匠、商標について、キーワードや番号を入力してください。検索対象は□ コードを指定してください。
分類・日付等での詳細な検索をされる場合は、メニューから各検索サービスをご利用ください。

四法全て 特許・実用新案 意匠 商標

【検索の一例】

J-PlatPatのトップページから、「商標」→「商標検索」を選ぶ。

たとえば、「商標(マーク)」の「検索項目」欄で「称呼(単純文字列検索)」を選び、「キーワード」欄に、「ムスビマル」と入力する。

次に、「検索」をクリックすると、検索結果が一覧表示される。

商標登録出願人や商標権者で検索するときは、「その他の検索キーワード」の「検索項目」欄で、「出願人/権利者/名義人」を選び、「宮城県」などを入力する。

- (2) 「だて正夢」は、宮城県の登録商標である。J-PlatPat を用いてこの登録商標を検索し、その指定商品に含まれるものを以下の選択肢 a.~e.の中から3つ選択し、解答しなさい。

選択肢：

- a. 調味料
- b. 小豆
- c. 盆栽
- d. 味噌
- e. 発芽玄米

- (3) 商標権は、出願人からの出願を特許庁の審査官が1件ずつ審査し、拒絶理由がなければ登録査定が出され、登録料が納付されると登録される。拒絶理由がある場合には、出願人は手続補正書や意見書を提出して、拒絶理由を解消したり、審査官に反論したりすることができる。商標権は登録日に発生し、その日から10年が経過すると消滅する。ただし、商標権は10年ずつ何度でも更新することができる。

商標登録出願 2007-027297 号（商願 2007-027297）は、出願から登録までに、出願人と特許庁との間で、書面による手続きが何度かなされている。

この出願について J-PlatPat を用いてその審査経過（経過情報）等および権利者を調べ、以下の①~⑤に答えなさい。①~④の日付については、それぞれ西暦で解答欄に記入しなさい。⑤の権利者については、以下の選択肢 a.~d.の中から1つ選択し、解答しなさい。

ただし、この商標の今後の更新申請はないものとする。

- ① 出願日
- ② 登録日
- ③ 審査官による拒絶理由通知の後に出願人が提出した手続補正書の提出日
- ④ この登録商標の存続期間の満了日（権利が消滅する日）
- ⑤ 権利者

選択肢：

- a. 国立仙台高等専門学校長
- b. 国立宮城工業高等専門学校
- c. 独立行政法人国立高等専門学校機構
- d. 文部科学省

【問2】のねらい

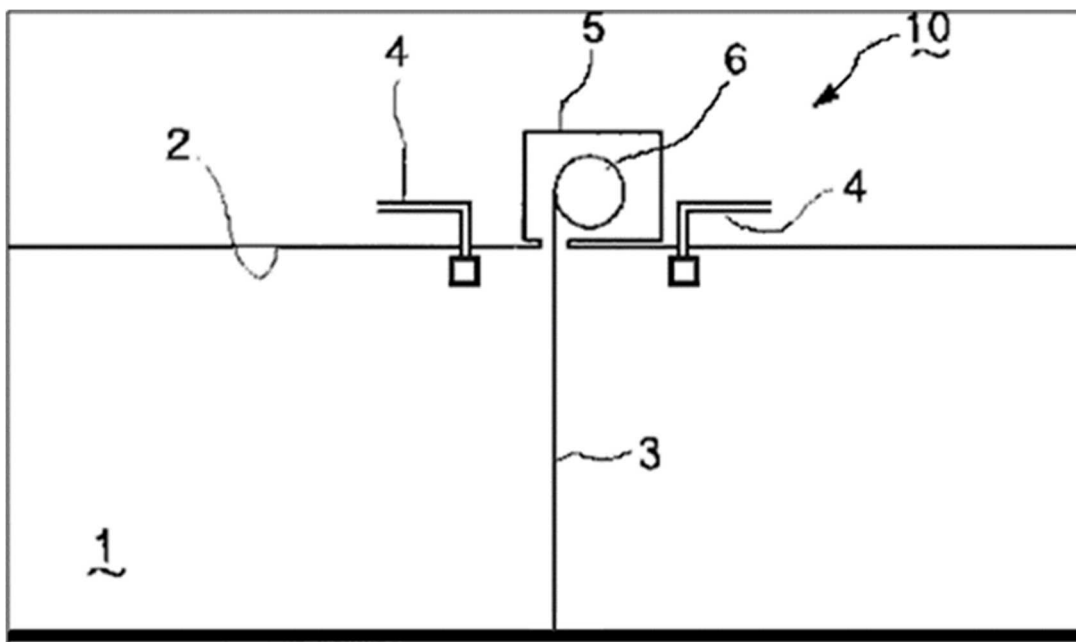
- ① J-PlatPat を用いて特許文献を照会・検索する方法を理解する
- ② 公報の読み方の基本を理解する
- ③ 分類の使い方の基本を理解する

【J-PlatPat の URL】 <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

【問2】

建築物の防火対策を研究している学生 A さんが、防火シャッターの耐熱性を損なうことなく、防火シャッターの軽量化、小型化を図るとともに、安全性の向上を図ることのできる防火シャッター発明が記載された特開平 07-259454 の存在を教授に教えて貰った。

この発明は、垂壁部（耐火スクリーン）を不燃性の布によって形成するため、鋼製のものと比較して、垂壁部を軽量化することができ、これを巻き取る巻取装置の駆動装置及びその支持構造を小型化することができる。さらに、布の有する柔軟性により、垂壁部を密に巻き取ることができるという効果がある。



- 1 通路
- 2 天井
- 3 垂壁部（耐火スクリーン）
- 4 散水設備
- 5 シャッターケース
- 6 巻取装置
- 10 防火シャッター

- (1) J-PlatPat を用いて、問題に記載された公報（特開平 07-259454）へアクセスし、その公開日を西暦で解答欄に記入しなさい。
- (2) 続いて、上記（1）でアクセスした公報の審査経過（経過情報）を調べ、同公報に対応する出願の経過としてわかることを、以下の選択肢 a.～e.の中から2つ選択し、解答しなさい。

選択肢：

- a. 出願審査の請求をせず、取下げ処分となっている。
- b. 審査の過程で拒絶理由通知書が2回発送された。
- c. 審査の過程で拒絶査定となり、特許成立には至らなかった。
- d. 登録になった後、現在は権利が消滅している。
- e. 登録になった後、現在も権利が存続している。

- (3) 問題で示された公報の「発明の詳細な説明」の中で、発明が具体的に記載された段落を、以下の選択肢 a.～e.の中から1つ選択し、解答しなさい。

選択肢：

- a. 【0003】
- b. 【0005】
- c. 【0013】
- d. 【0018】
- e. 【0020】

- (4) 他にも同じような文献があるのか気になった Aさんは次に、J-PlatPatの「特許・実用新案検索」を用いて、キーワード検索を行ってみることにしたところ、教授から「キーワードの表記の違いによってヒット件数が異なるため、注意ください」との助言があった。

【特許・実用新案検索機能の選択画面】

特許・実用新案検索 ヘルプ

書誌的事項・要約・請求の範囲のキーワード、分類(FI・Fターム、IPC)等から、特許・実用新案公報、外国文献、非特許文献を検索できます。
対象の文献種別や検索キーワードを入力してください。(検索のキーワード内は、スペース区切りでOR検索します。)
分類情報については、[特許・実用新案分類協会\(PHGS\)](#)を参照ください。

選択入力 論理式入力

テキスト検索対象

和文 英文

文献種別 詳細設定 +

国内文献 外国文献 非特許文献 J-GLOBAL

- ① J-PlatPat の検索項目として要約/抄録を選び、「シャッター」 AND 「軽量」と入力し、そのヒット件数を解答欄に記入しなさい。ただし、十の位を四捨五入すること。
- 検索は、「テキスト検索対象」として「和文」のラジオボタンを選択し、「国内文献 all」のチェックボックスを選択して行うこと。
- ② 次に、検索項目として要約/抄録を選び、「シャッタ」 AND 「軽量」と入力し、そのヒット件数を解答欄に記入しなさい。ただし、十の位を四捨五入すること。
- (5) 上記検索結果のうち、以下の公報について、①防火シャッターと無関係な公報（ノイズ）を以下の選択肢 a.~d.の中から1つ選択し、解答しなさい。

① 無関係な公報

選択肢：

- a. 特開平 11-047294
- b. 特開 2011-102509
- c. 特開平 09-268852
- d. 特開 2006-235350

② 防火シャッターと無関係な公報が検索された理由を以下の選択肢 e.~h.の中から1つ選択し、解答しなさい。

選択肢：

- e. J-PlatPat は、検索に慣れていない方にも使いやすいよう、キーワードのあいまい検索を行うため。
- f. 2つのキーワード「シャッタ」と「軽量」を用いた結果、「シャッタ」に関係のある公報と、「軽量」に関係のある公報の両方が検索された。
- g. 防火「シャッター」とカメラの「シャッター」は異なる技術だが、言葉が同じであるため両方とも検索された。
- h. J-PlatPat には人工知能が用いられており、一定の割合で無関係な公報も検索される。

- (6) Aさんは教授から、特許文献を検索するには特許分類 FI が有効であることを教わった。そこで、Aさんが研究しているテーマの特許分類を調べてみることにした。

特許公報には特許分類が付与されています。特許文献の調査においては、適切な特許分類を用いることによって、調べたい技術分野に対応した関連性の高いヒット文献集合を得ることができます。特許分類には国際的に統一され、各国で共通して使われているIPC（国際特許分類）、日本の特許庁が独自に付与しているFI（File Index）等いくつかの種類がありますが、ここではFIについて学びましょう。

FIは、発明に関する全技術分野をA～Hのセクションに分けています。そしてそれぞれのセクションは、広い技術概念から狭い技術概念へ、更に狭い技術概念へ、というように階層化されています。下図のAセクションの一例を見ると、下位の階層になるほど技術が細分化されているのが理解できると思います。

【Aセクションの一例】

FIの詳細は、J-PlatPatのパテントマップガイダンスの「FI照会」を用いて調べられます。なお、FI照会欄への入力の際には、いくつかの入力ルールがあるので注意が必要です。例えば、「B25J 5/00 A」を入力する場合、「B25J5/00@A」というように、半角の@を付ける必要があります

FIの詳細は、J-PlatPatの特許・実用新案分類照会（PMGS）のコード照会（検索対象：FI/ファセット）を用いて調べられます。なお、FI入力の際には、いくつかの入力ルールがあるので注意が必要です。例えば、「A43B13/02 A」を入力する場合、「A43B13/02@A」というように、半角の@を付ける必要があります。

以下の①～④の特許分類 FI について、J-PlatPatの特許・実用新案分類照会（PMGS）を用いて内容を調べなさい。そして、①～④の特許分類 FI の説明と合致するものを、以下の選択肢 a.～d.の中から1つずつ選択し、解答しなさい。

- ① E06B9/11@D
- ② E06B9/17@M
- ③ E06B9/17@N
- ④ G03B9/08@H

選択肢：

- a. ローラシャッターのうち、日除け付シャッター
- b. ローラシャッターの部品または細部のうち、防火用のもの
- c. オートフォーカスと共同するシャッター
- d. ローラシャッターの部品または細部のうち、防煙用のもの

- (7) Aさんが同じような特許文献を探すために、問題文に記載のキーワード(布 OR 生地 OR クロス)と組み合わせるべき適切な特許分類 FI を上記(6)の選択肢①～④の中から1つ選び、解答しなさい。

テキスト検索対象

和文 英文

文献種別 詳細設定 +

<input checked="" type="checkbox"/> 国内文献 <small>all</small>	<input type="checkbox"/> 外国文献
<input type="checkbox"/> 非特許文献	<input type="checkbox"/> J-GLOBAL

検索キーワード

検索項目 キーワード

FI	▼	📄	①～④のうち適切なFIを選択
🗑️ 削除	AND		
全文	▼	📄	布 生地 クロス 近傍検索 📄

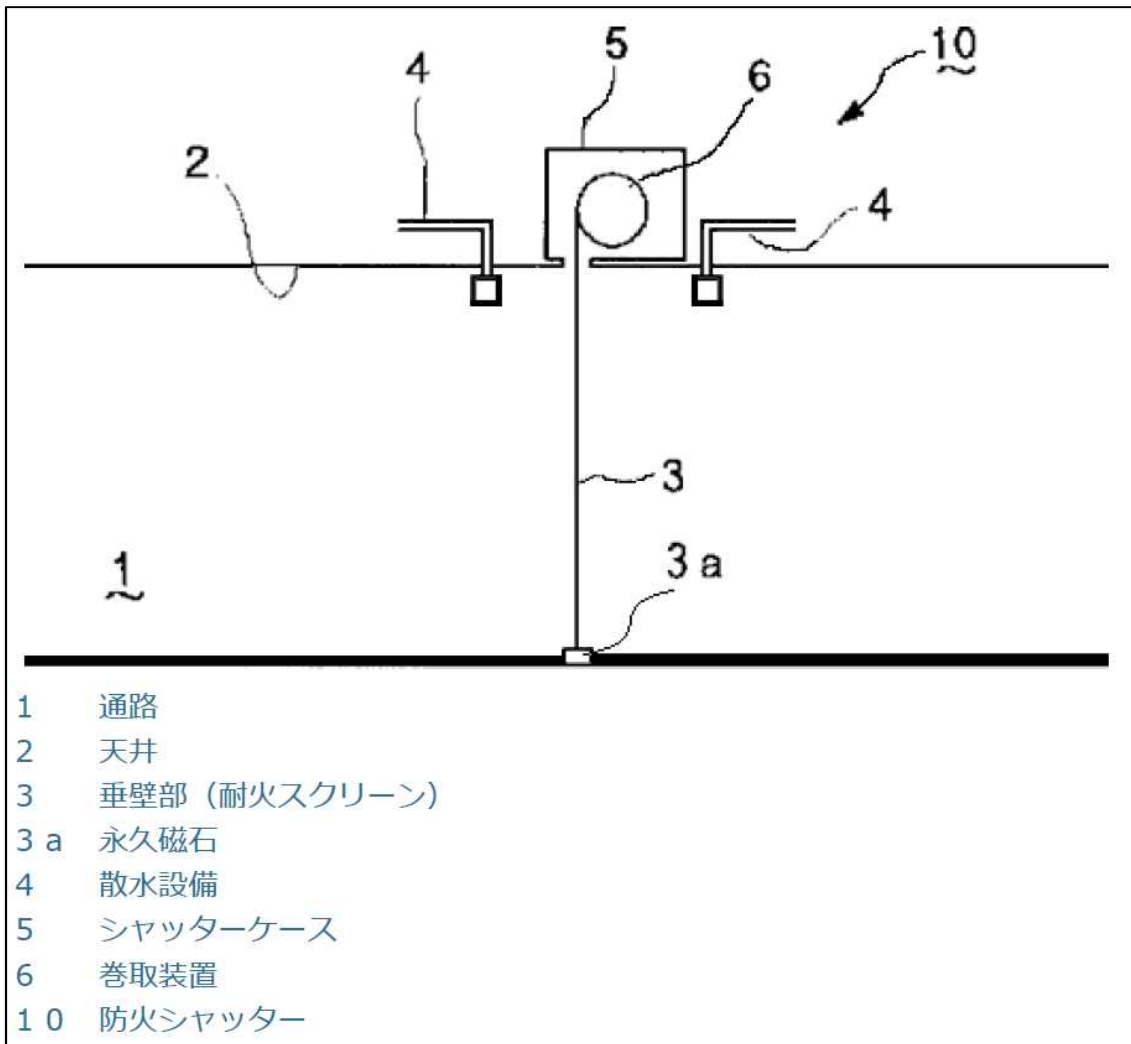
選択肢：

- ① E06B9/11@D
- ② E06B9/17@M
- ③ E06B9/17@N
- ④ G03B9/08@H

- (8) 上記(7)の検索を実行し、ヒットした件数を十の位を四捨五入して記入しなさい。

(9) Aさんは、問題文に記載された発明を改良し、布製の垂壁部（耐火スクリーン）下部に永久磁石を設けて固定することで、火災時に生じる風圧を受けても遮蔽状態を保持し、垂壁部が火災側と非火災側とを確実に区画できる技術を思いついた。

Aさんの発明に関連する可能性のある公報4件を読み、新たに思いついた技術が全て記載された公報と段落番号の組み合わせを以下の選択肢a.~d.の中から1つ選び、解答しなさい。



選択肢：

- a. 特開 2000-014818 【0019】～【0023】
- b. 特開 2004-108018 【0023】～【0028】
- c. 特開 2001-079105 【0012】～【0015】
- d. 特開 2000-017968 【0006】～【0008】

【問3】のねらい

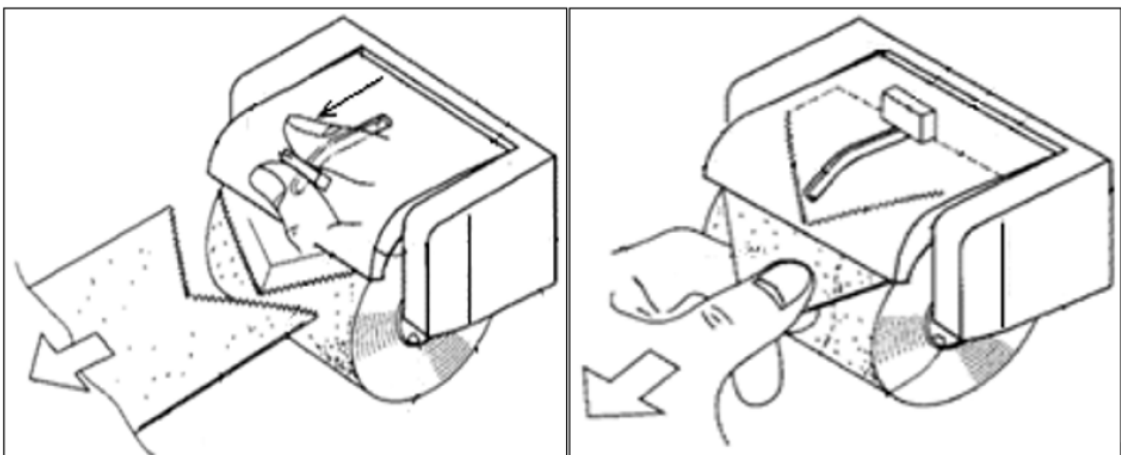
同じ発明が先に出题されていないかどうかを調べる（先行技術調査）方法を学び、J-PlatPat を利用して実際に検索してみる。

【J-PlatPat の URL】 <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

【問3】

とある高校の仲良しグループの会話です。

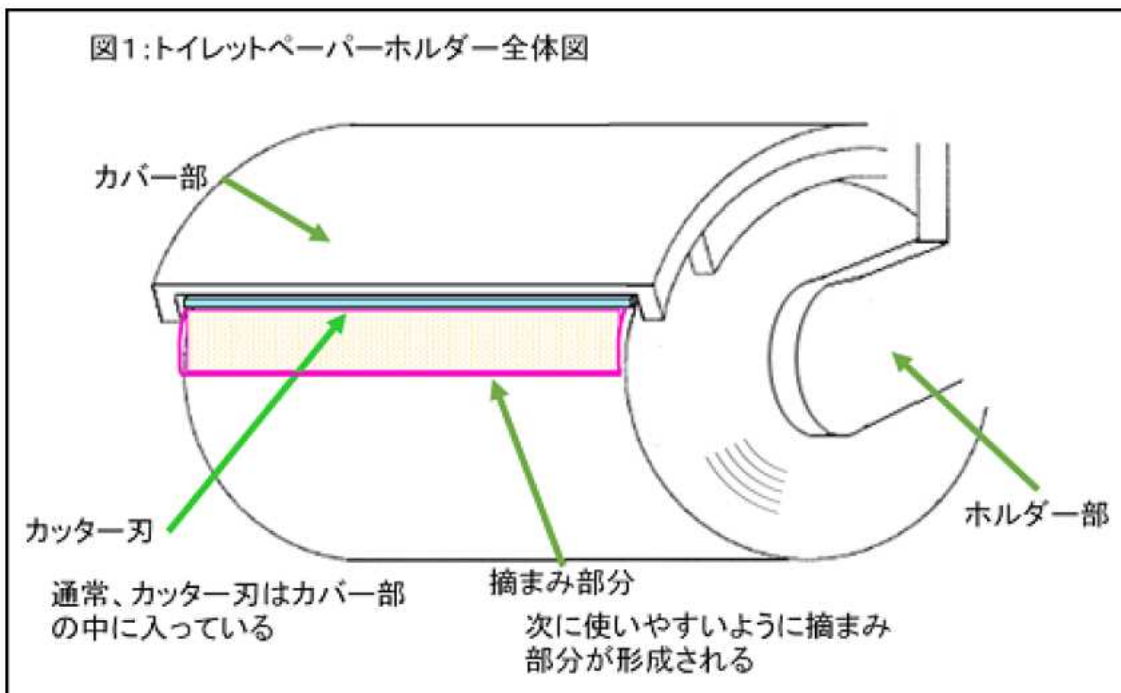
- A 君： 深刻な顔してどうしたんだよ。まさか便秘か！？
- B 君： 便秘じゃないけどさ、さっきトイレに行ったら、トイレットペーパーの端が三角に折ってあるんだよね。
- A 君： おお、この学校の男子に几帳面な奴がいるもんだな。次の人が使いやすいようにしてあげる、まさに、日本の「おもてなし」だね。いいじゃん！
- B 君： いやいや、そうじゃなくてさ。誰かわからない他人が手を洗う前に触ったトイレットペーパーって、ちょっと抵抗があるんだけどな～。
- A 君： お前さ、お・も・て・な・し！だよ、お・も・て・な・し！わかんねー奴だな。
- C さん： あんたら、さっきからうるさいんだけど。そういえば、この前の授業で J-PlatPat 使ったじゃん！最近すごく便利になったし、B 君の悩みを解決するトイレットペーパーホルダーの発明ってあるんじゃない？ちょっと調べてみようか？
- A 君・B 君： お、いいね！
- C さん： まずは、簡易検索で、「トイレットペーパーホルダー」って入れてみてっと。え、すごくあるよ。身近なものたくさん工夫があるんだね。あ、これって、トイレットペーパーの端を三角に切ってくれるんだって、なんかすごくない？トイレットペーパーに触ってないし、これで解決じゃん！

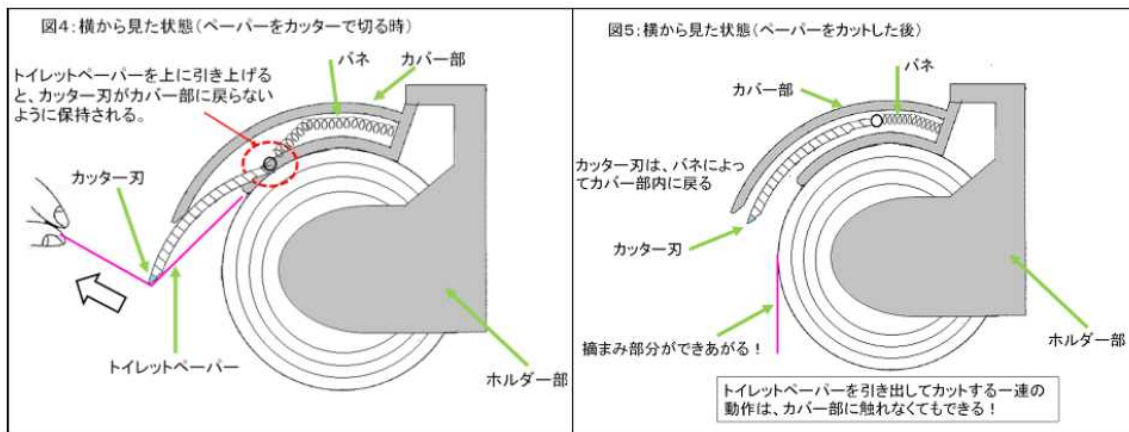
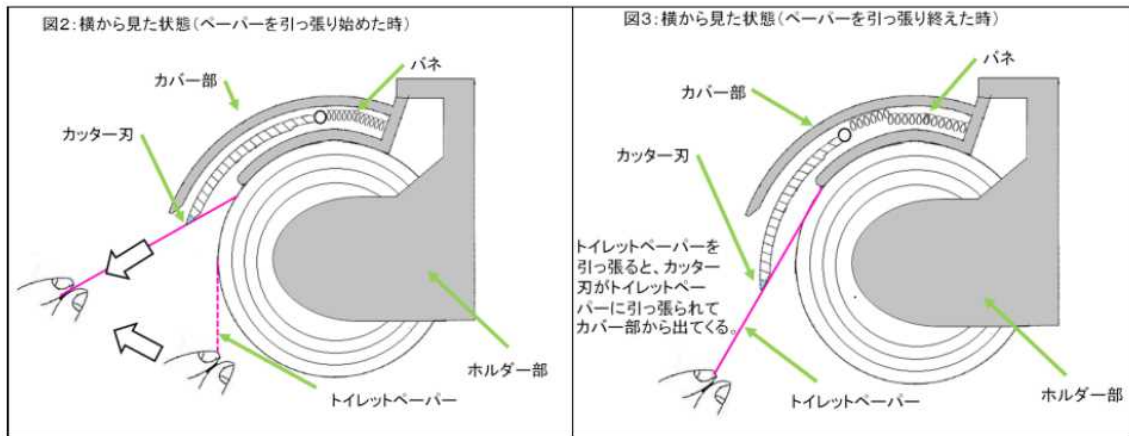


- B 君： うん～、でもさ、レバーに触ってるじゃん。ここ！！洗ってない手で触ったレバーって、これも抵抗あるな～。
- A 君・C さん： ……………（沈黙）

B君は、J-PlatPat で見つけたこの発明をヒントに、自分の満足のいくトイレトペーパーホルダーを考えてみることにしました。どうやら、トイレトペーパーをカバーから少しはみ出してカットするような構造は、かなりたくさん文献があるようですが、B君の考える、衛生的で構造が簡単なトイレトペーパーホルダーはなかなか見つかりません。B君のアイデア（発明）は、まとめると以下のようなものになります。

- A: トイレトペーパーを装着するホルダー部と、トイレトペーパーを覆うカバー部で構成されるトイレトペーパーホルダー
- B: 先端がトイレトペーパーをカットするカッター刃となっており、通常はカバー部の中に隠れているが、ペーパーをカットするときにカバー部からペーパーを引き出すと自動的に出てきて、カットした後は後退する可動カッター部があること
- C: 引き出したトイレトペーパーをカッター刃でカットする時に、可動カッター部を保持する保持部があること
- D: ペーパーをカットした後に可動カッター部を後退させるバネがあること
- E: これらの構成によって、トイレトペーパーをカットした後は、ペーパーの端がカバー部から少し出ること、次にトイレトペーパーを摘みやすいように、摘み部分ができること
- F: 摘み部分を作るためのトイレトペーパーを引き出してカットする一連の動作は、カバー部に手を触れずに片手で簡単に行えること





こんなトイレットペーパーを簡単な構造で作ることができれば、かなりのヒット商品になるはず!! B君は、この発明(以下、「本発明」という)が他者によって先に特許出願されていないかを調べてみることにしました。

特許文献の調査においては、適切な特許分類を用いることによって、調べたい技術分野に対応した関連性の高いヒット文献集合を得ることができます。

特許分類は、広い技術概念から狭い技術概念へ、更に狭い技術概念へ、というように階層化されています。トイレットペーパーに関する技術は「A47K10/00」が割り振られ、特に、トイレットペーパーホルダーのようにトイレットペーパーを分配する機構に関する技術は、「A47K10/24」が設定されています。特にB君のトイレットペーパーホルダーの発明は、切断部を有する構造であるため、その下位階層の分類である「A47K10/36」の「切断する装置を有するもの」に分類されます。

「A47K10/36」は、分冊識別記号(A~Zの記号)によって、特徴構成毎に更に階層に細分化されており、B君のトイレットペーパーホルダーの発明は、カバーにトイレットペーパーを切る刃がついており、かつ、その刃が前後に動くことができる構造を有しているため、「A47K10/36F」の「刃付押え板」のさらに下位分類である「A47K10/36G」の「可動刃付押え板」に分類されています。

下記は FI のごく一部を抜粋したものです。これら以外にも同階層の分類や、更にドット数の多い下位階層の分類も存在します。(詳細は、J-PlatPat の「特許・実用新案」→「特許・実用新案分類照会 (PMGS)」で調べることができます。)

[F I 一部抜粋]

A47K	他に分類されない衛生装置
A47K10/00	身体乾燥用具；トイレトペーパー；そのための保持具
A47K10/24	・タオル分配装置；トイレトペーパー分配装置
A47K10/32	・・紙タオル又はトイレトペーパー用の分配装置
A47K10/36	・・・切断する装置を有するもの
A47K10/36A	壁に固着する容器
～	
A47K10/36D	・押え板による切断するもの
A47K10/36F	・・刃付押え板
A47K10/36G	・・・可動刃付押え板

調査には、J-PlatPat の「特許・実用新案検索」を用いて、以下の問いに答えなさい。

- (1) 調査を開始するにあたり、まず発明を整理する必要がある。本発明の必須の構成として 適切とはいえないものを、以下の選択肢 a.～f.の中から2つ選択し、解答しなさい。

選択肢：

- | | | |
|-----------------|----------|-------------|
| a. トイレトペーパーホルダー | b. カッター刃 | c. トイレトペーパー |
| d. 便器 | e. 可動部 | f. 保持部 |

- (2) 自分の考えた発明が、他人によって既に特許出願されていないかどうかを調べるためには、検索式を作成して、多くの特許文献の中から自分の発明に関連する技術が記載されたものを探し出す必要がある。一般に検索式は分類で技術分類を指定した上で、分類の定義に含まれない概念のキーワードを掛け算 (AND) する形で作成される。

J-PlatPat の「特許・実用新案検索」を使い、本発明の FI とキーワードを用いて検索するとき、下記の検索式の①及び②に入力すべきキーワードを、以下の選択肢 a.~ f. の解答群の中から、それぞれ1つずつ (計2つ) 選択し、解答しなさい。

なお、指定した FI の「A47K10/36G」には「トイレットペーパーホルダー」という概念が含まれている。つまり、指定する「A47K10/36G」には、「可動刃付押え板」を有し、かつ「トイレットペーパーホルダー」という概念が既に含まれていることに注意すること。

また、選択肢のキーワードには、考慮したほうが良いと考えられる同義語・類義語・異表記を含んでいる。

【J-PlatPat 特許・実用新案検索画面】

検索キーワード	
検索項目	キーワード
FI	A47K10/36@G
AND	
全文	①
AND	
全文	②

- ※ 検索キーワードの入力エリアに FI を入力するときには、検索項目はプルダウンで「FI」を選択し、キーワードを入力するときには「全文」を選択すること。
- ※ 「A43B13/02 A」を入力する場合、「A43B13/12@A」というように、半角の@を付ける必要があります。

選択肢：

- a. バネ、ばね、弾性
- b. 刃、カッター
- c. 可動、移動、前後、スライド
- d. 保持、維持、仮止、仮り止
- e. トイレットペーパーホルダー、ロールホルダー
- f. トイレットペーパー、ペーパー

- (3) 上記(2)で答えた検索式を用いて検索を実行して、「国内文献」のヒット件数を記入しなさい。
ただし、一の位を四捨五入すること。検索は、「テキスト検索対象」として「和文」の和文のラジオボタンを選択し、「国内文献 all」のチェックボックスを選択して行うこと。

(一の位を四捨五入すること)

- (4) 上記(3)の検索の検索結果やその後の精読等により、本発明に関連する以下の4つの文献を発見した。

本発明に最も近い技術が記載されている文献を以下の選択肢 a.~d.の解答群の中から1つ選択するとともに、本発明の構成を最もよく説明している段落番号([]内の番号)が記載された組み合わせを以下の選択肢 a-1.~d-3.の解答群の中から1つ選択し、解答しなさい。

なお、文献の技術内容を確認するときには、予め配付されている文献を用いることも可能である。

特許文献の選択肢	段落番号の選択肢				
a. 特開2004-057760	a-1	【0001】	【0004】	【0005】	【0006】
	a-2	【0005】	【0006】	【0007】	【0008】
	a-3	【0005】	【0006】	【0012】	【0014】
b. 特開2008-113859	b-1	【0001】	【0006】	【0008】	【0009】
	b-2	【0038】	【0039】	【0040】	【0041】
	b-3	【0038】	【0062】	【0063】	【0064】
c. 特開2015-146948	c-1	【0001】	【0002】	【0005】	【0006】
	c-2	【0038】	【0039】	【0040】	【0041】
	c-3	【0040】	【0041】	【0042】	【0043】
d. 特開2016-221211	d-1	【0001】	【0002】	【0003】	【0010】
	d-2	【0011】	【0020】	【0021】	【0022】
	d-3	【0001】	【0041】	【0042】	【0046】

特許検索競技大会2019 スチューデントコース

No. _____

--

◆解答用紙◆ *解答欄に記入または○を付けてください。

氏名 _____

【問1】

(1)	1.	登録第		号	(7桁の数字で記入)				
(2)		a.	b.	c.	d.	e.	(3つ選択)		
(3)	①			年		月		日	
	②			年		月		日	
	③			年		月		日	
	④			年		月		日	
	⑤	a.	b.	c.	d.				

【問2】

(1)				年		月		日	
(2)		a.	b.	c.	d.	e.			(2つ選択)
(3)		a.	b.	c.	d.	e.			
(4)	①				件				(十の位を四捨五入すること)
	②				件				(十の位を四捨五入すること)
(5)	①	a.	b.	c.	d.				
	②	e.	f.	g.	h.				
(6)	①	a.	b.	c.	d.				
	②	a.	b.	c.	d.				
	③	a.	b.	c.	d.				
	④	a.	b.	c.	d.				
(7)		①	②	③	④				
(8)					件				(十の位を四捨五入すること)
(9)		a.	b.	c.	d.				

【問3】

(1)		a.	b.	c.	d.	e.	f.	(2つ選択)					
(2)	①	a.	b.	c.	d.	e.	f.						
	②	a.	b.	c.	d.	e.	f.						
(3)					件			(一の位を四捨五入すること)					
(4)	特許文献	a.	b.	c.	d.								
	段落番号	a-1.	a-2.	a-3.	b-1.	b-2.	b-3.	c-1.	c-2.	c-3.	d-1.	d-2.	d-3.